

【千葉銀行一宮支店長賞】

はやし かおり
林 香織

私の人生を変えてくれた主人へ

持病のせいで、すぐにお腹が痛くなる私をいつも大切にしてくれてありがとう。

あなたから告白を受けたとき、持病を理由に断ったら

「絶対に一番に考える！大切にする！」と食い下がったね。

そのとき私は半信半疑だったけど、気づけばあなたからの愛情溢れる日々が
当たり前になっていました。

それでもやっぱり気が引ける部分があって、外出先でも具合が悪くなると
嫌な顔一つしないで介抱してくれるあなたに、

「そんなに気を遣わないで」と言ったことがあったね。

あなたは「分かった！」と返事をしつつ、結局はいつも先に気づいて声をかけてくれるね。

申し訳ないと思いながらも、毎回すごく嬉しい気持ちになります。

結婚後も「今日は寒かったね。お腹は大丈夫？」「歩きすぎたかな。ちょっと休む？」と
変わらず身体を気遣ってくれるね。一緒に生活するようになってから、

今まで以上にあなたの愛に溢れた人柄に毎日魅かれていっています。

あなたに出会い、自分を卑下してばかりだった人生が、丸ごと受け入れてもらえたことで
大きく変わりました。

前向きになり、人を信用することを覚え、将来に夢や希望を抱くようになりました。

これからの人生ずっとあなたを気遣い寄り添い、見守ります。

そして、一緒に未来へ歩いていきたい。いつも本当にありがとう。

これからもよろしくお願ひします。あなたのおかげで私は毎日幸せです。

(群馬県／28歳／女性／パート主婦)

入賞者の作品への大切な想い…

夫との出会いから、現在まで振り返りながら、変わらぬ愛情を注いでくれる夫の人柄、
夫との幸せな日々を素直に書き連ねました。